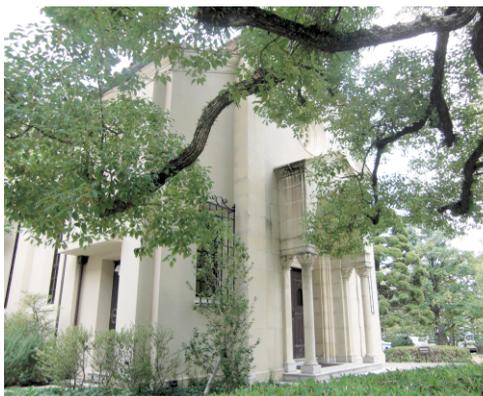


チャペル週報

わたしはお前たちに新しい心を与え、
お前たちの中に新しい霊を置く。
わたしはお前たちの体から石の心を取り除き、
肉の心を与える。

(エゼキエル書 36:26)



2010.1.6～1.13 No.26
関西学院宗教センター

☆チャペル・スケジュール☆

時間 10:35～11:05 場所 各学部チャペル

- 1月6日(水) 神 福 家 明日香 (M2)
社 エピファニー(公現日)を覚えて 打 樋 啓 史 (宗教主事)
法 Christian Morimoto Hermansen (宣教師)
経 経済と倫理① 舟 木 讓 (宗教主事)
商 山 本 俊 正 (宗教主事)
人 嶺 重 淑 (宗教主事)
理 新年礼拝 松 木 真 一 (宗教主事)
総 Deep Stream讚美 総合政策学部学生
短大 2009年度感謝礼拝 I
-
- 1月7日(木) 神 五十嵐 実 季 (M2)
文 山 内 一 郎 (名誉教授)
社 希望をもって⑧ 森 久美子 (社会学部教授)
法 栗 林 輝 夫 (宗教主事)
経 経済と倫理② 井 口 泰 (経済学部教授)
商 山 本 俊 正 (宗教主事)
総 チャペル委員 総合政策学部学生
短大 2009年度感謝礼拝 II
-
- 1月8日(金) 院 樋 口 進 (宗教センター宗教主事)
神 共に創る礼拝
文 English Chapel Andreas Rusterholz (宗教主事)
経 ニューイヤール・オルガンミニコンサート 太宰まり (関西学院チャペルオルガニスト)
人 芝 野 松次郎 (人間福祉学部教授・学部長)
教 芝 田 正 夫 (教育学部教授・学部長)
理 「図像学の愉しみ」 巳 波 弘 佳 (理工学部准教授)
-
- 1月12日(火) 神 土 井 健 司 (神学部教授)
文 アンドレアス・ルスターホルツ (宗教主事)
社 学年末にあたって 高 坂 健 次 (社会学部教授・学部長)
法 栗 林 輝 夫 (宗教主事)
経 卒業生を覚えて 村 田 治 (経済学部教授・学部長)
商 瀬 見 博 (商学部教授・学部長)
教 田 淵 結 (宗教主事)
総 久 野 武 (総合政策学部教授・学部長)
-
- 1月13日(水) 震災メモリアルチャペル (西宮上ヶ原キャンパス学部合同チャペル)
「震災の記憶」 山 西 康 司 (神戸・二宮神社禰宜)
於：中央講堂
理 秋学期最終礼拝一大震災を想起しつつ
総 今 泉 信 宏 (宗教主事)
短大 震災を覚えて
-

◇ランパス早天祈祷会 毎金曜日 午前8:20～8:40 於：ランパス記念礼拝堂(上ヶ原)

1月8日(金) 新年を迎えて * 震災15周年1月17日 今 泉 信 宏

◇総合政策学部早天祈祷会 毎木曜日 午前8:40～ 於：宗教主事室

今こそあなたの Mastery for Service を!

田 淵 結

クリスマスであれだけにぎわった関西学院のキャンパスも、1月になるともう大学は学年末、定期試験、レポートの季節になります。また卒業論文の提出に追われている4年生の方々もおられることでしょう。そのなかでもうひとつキャンパスの1月にとって忘れられないもの、それが1月17日です。数年前からこの日はもう定期試験期間になってしまっていますのでその当日、特別なプログラムはなされずに、大学では13日に記念の合同チャペルが行われますが、あの阪神淡路大震災から15年という日を今年迎えます。一年生諸君にとっては3～4歳のころ、しかし、その記憶を生々しくお持ちの方も多いことでしょう。

関西学院大学では、現役の学生諸君15名、現役の教員1名をはじめとして多くの関係者の方々が犠牲になり、家族を失い、ご自身もケガをし、また実家や下宿などに住めなくなったり、と多くの被害を受けました。その年は関学大にとっては総合政策学部開設の年、2月最初に予定されていた入試をはじめとして、新しい学部をどう順調にスタートさせられるかなどの対応にも追われました。

あれから15年、平穏なキャンパスを歩きながら、あの大地震のことがキャンパス全体から忘れ去られていこうとしていることもまた感じさせられます。そういえばキャンパスにあの地震があったことを記念するモニュメントなどがあるのでしょうか、と思って中央講堂の新月池側のところに行ってきました。ありました! 1996年1月17日、震災からちょうど周年目の記念日に、関西学院ヒューマンサービスセンターが「震災のことを忘れない」という誓いをこめて植樹した木がしっかりと根付いていました。

関西学院ヒューマンサービスセンターは、震災直後、教職員学生の有志、その多くは自らも家や下宿で被災したメンバーでしたが、自分たちが今できることを、ということで災害救援ボランティア組織を立ち上げたのがきっかけでした。その最初のとき、静岡から来たという一人のOBが、一枚の大きな紙に「今こそあなたのMastery for Serviceを!」というコピーの入ったポスターを書いて、そのまま立ち去って行かれました。その方が誰なのか、今も謎ですが、そのコピーがその後関学でのボランティア活動とその方向性を確かめるための言葉となりました。

震災が忘れられてしまうこと、それは突然あの大きな悲しみに向き合わされた人々の気持ちを忘れること、そしてそのために自分たちができることを考え、Mastery for Serviceのもとにそれを実行した先輩たちの働きを忘れることになってしまうことを恐れます。そこで皆さんにも、このとき、「今こそあなたのMastery for Serviceを!」と訴えたいと思います。

教育学部教授 (宗教主事)

関西学院ヒューマンサービスセンター教員代表

●『キリスト教平和学事典』出版記念講演会

キリスト教と文化研究センターでは『キリスト教平和学事典』を2009年9月25日に出版いたしました。そこで、広島平和文化センター理事長スティープン・リーパー氏による出版記念講演会を開催いたします。

タイトル：「未来を決める4ヶ月－Nuclear Non-Proliferation Treaty（核拡散防止条約）再検討会議に向けて－」

と き：2010年1月13日（水）13:30～15:00

ところ：関西学院会館ベーツチャペル

●チャペルオルガニスト「卒業演奏会」

各学部チャペルをはじめ各種式典などでオルガン奏楽を務めるチャペル・オルガニストから、今春5名が関西学院大学を巣立ちます。

それぞれ学生時代の思い出を胸に、これまでのレッスンと練習そしてチャペルでの経験すべてをこの日の演奏に託します。

どうぞご来場いただき、学生時代最後の演奏に拍手をお願いします。

と き：2010年3月6日（土）14:00～

ところ：ランバス記念礼拝堂（西宮上ヶ原キャンパス）

●大阪梅田キャンパスチャペル

阪急梅田駅から徒歩すぐ、アプロズタワー14階の大阪梅田キャンパスではチャペルアワーを開催しています。

1月8日（金） アンドレアス・ルスターホルツ（文学部宗教主事）

1月15日（金） 田淵 結（宗教総主事）

いずれも18:00～18:20

●CD・DVDライブラリー

吉岡記念館事務室宗教センターには、教会音楽、キリスト教に関するCDやDVDを備えています。本学学生及び教職員（学生証または身分証明書必要）であればどなたでも利用できますので、希望者は事務室までお越しください。

●使用済み切手収集にご協力ください

本学では日本キリスト教海外医療協力会（JOCs）切手部の活動に協力し、使用済み切手の収集をしています。通常切手も対象としていますのでどうぞ吉岡記念館常設の回収箱にお届けください。

●今号が本年度「チャペル週報」の最終号です

2010年度は4月6日（火）号からの発行となります。新年度のチャペルや宗教センター、あるいは宗教活動委員会主催の催し物などのご案内をしていきます。また感想欄では、教職員の方々によるメッセージやエッセイを掲載しますのでご期待ください。